

ニューロケア（神経治療）センターの概要

1 ニューロケア（神経治療）センターとは

小児の神経疾患に対する治療技術は近年急速に進歩し、神経機能の改善や生活の質の向上が期待される対象疾患が増えています。高度で複雑化したこれらの治療の遂行には多診療部門の連携が必要であり、安全かつ効率的な医療の提供を目的に設立します。

地域の関係機関とも連携して多様なニーズに応えるとともに、専門医療を担う人材を育成します。

2 人員体制

【診療部】

神経小児科（センター長）、脳神経外科、リハビリテーション科

【医療技術部・薬剤部】

リハビリテーション技術科療法士、こころの支援科心理師、臨床検査科技師、薬剤師

3 主な業務

- ・迷走神経刺激装置埋め込み術をはじめとするてんかん外科治療
- ・バクロフェン髄注療法（試験投与、ポンプ埋め込み術、リフィル）
- ・ロボットスーツHAL[®]を用いたリハビリテーション治療
- ・小児水頭症、もやもや病、脳腫瘍、頭蓋内出血など脳神経外科治療と、てんかんや筋緊張緩和などの内科的治療の併用療法
- ・ボトックス[®]治療（入院／外来）
- ・発達障害専門外来
- ・難治てんかんに対する評価と治療
- ・急性脳炎・脳症等に対する集中治療（小児集中治療科と協働）
- ・小児神経疾患に伴う、呼吸障害に対する評価と治療（小児外科と協働）
- ・小児神経疾患に伴う、摂食／嚥下機能障害に対する評価と治療（小児外科・耳鼻咽喉科と協働）
- ・神経筋疾患に伴う側彎症、股関節脱臼、腱短縮症等に対する治療（整形外科と協働）
- ・行動障害を伴う神経発達症患者の入院中の生活支援
- ・小児神経疾患患者の成人移行医療支援
- ・小児神経疾患治療に係る人材の育成